

問題	答え	説明
1	B	①は羽曳野市、③は富田林市、④は和泉市です。大阪狭山市は、堺市、富田林市、河内長野市と接しています。
2	D	①は大阪市章、②は大阪府章、③は北条氏の家紋です。大阪狭山市の市章は、全体で「さやま」の「さ」、上部の山形で「山」としています。下の円に、市民が「みんな仲良く」という願いを込め、全体の感じとして、鵬が羽ばたくように未来に向かって進む大阪狭山市の姿を表しています。
3	A	正確な面積は11.92平方キロメートル(km <sup>2</sup> )です。ちなみに、東西の距離は2.4キロメートル(km)、南北の距離は7.0キロメートル(km)です。
4	B	大阪狭山市は河内国の南の方に位置します。大阪狭山市が市になる前は、大阪府南河内郡狭山町と呼ばれていました。河内国の名残です。ちなみに堺市の三国ヶ丘は、摂津国・河内国・和泉国の三つの国の境目にある丘の意味です。堺市の三国ヶ丘の北にある方違神社がかつての国境でした。
5	A	西除川は、大阪府河内長野市天野町の天野山から流れ出し、大阪狭山市の狭山池に流れ込み、堺市東区、美原区、松原市を通り、堺市北区で大和川と合流しています。西除川の狭山池より上流部分は「天野川」とも呼ばれています。東除川は、狭山池の北東から流れ出し、堺市美原区、羽曳野市の西部、松原市の東部を通り、落堀川と合流して、大和川に沿って流れたあと、平野区瓜破南で大和川に合流します。なお、除とは、大雨の時など、ダムを守るために水を流す施設のことをいいます。
6	A	『古事記』の垂仁天皇記に、「印色入日子命は、血沼池を、また、狭山池を作る」と記されています。なお、『日本書紀』には、「今、河内の狭山の埴田水少なし」と記されています。この埴田が半田になったといわれています。
7	A	市の木は桜です。狭山池の桜は桜の名所として近年知られてきました。そして市の花はつつじです。緑に囲まれた美しい町につつじはぴったりですね。
8	D	「さやま」は、佐山・狭山のように書き表されます。日本全国に「さやま」という地名は、14か所あります。大阪狭山市の狭山はその中でも一番古いとされています。
9	C	平成の改修で出土したコウヤマキが、年輪から西暦616年に切り倒されたものであるとわかりました。このことから、狭山池は西暦616年の築造と推定しました。今から1400年前のことですね。
10	B	日本に育つ樹木は一年ごとに年輪をつくります。年輪は気候などの影響を受けて、広くなったり狭くなったり、一定のパターンがあります。同じ地域、気候に育った樹木は種類が違って、年輪パターンが似ています。現在では過去2000年以上にわたるパターンができており、それに合わせて樹木の年代を調べることができます。
11	A	コウヤマキ(高野槇)はマツ目コウヤマキ科の常緑針葉樹です。高さ30m、直径1m以上に達し、水に強く、腐りにくいので、棺桶や湯舟、橋梁材として重宝されてきました。
12	B	堤の盛土の滑りや崩れを防いで丈夫な堤を作るための土木技術で、古代中国や朝鮮半島から伝わった当時としては最先端の技術でした。中国安徽省寿県の安豊塘(紀元前)や韓国金堤市の碧骨堤(330年)も同じ工法で造られています。

13	C	周遊路には狭山池の東樋があったあたりから始まり、陶板で距離を示しています。ちなみに、堺市の大山古墳の周遊路もほとんど同じ長さです。
14	B	明治時代の終わりに大阪府では「一村一社」が奨励され、あちこちにあった数多くの神社が合祀されました。狭山堤神社も明治40年12月26日に狭山神社に移されました。同時期に、狭間神社、宇賀美多麻(御魂)社、八雲神社も狭山神社に合祀されています。
15	A	延喜式は、延長5年(927)にまとめられた50巻からなる書物で、そのなかに、当時「官社」に指定されていた全国の神社の一覧表があります。ここに掲載されている神社を式内社と呼んでいます。狭山神社も、狭山堤神社も式内社です。
16	D	行基は天智天皇7年(668)に現在の堺市西区家原寺町で生まれました。当時、仏教は朝廷のもので、民衆への布教活動は禁止されていましたが、行基は広く仏法の教えを説いて道場や寺院を建立し、ため池や溝を掘ったり橋を架けたり、貧しい人に布施屋を作って社会事業を各地でおこないました。その後、朝廷に認められ、大僧正の位について東大寺大仏の建立にも関わりました。狭山池を改修した時、行基は何歳だったでしょうか？ 行基は天平勝宝元年(749)に、82歳で奈良市の喜光寺で亡くなりました。
17	C	重源は保安2年(1121)に生まれ、長承2年(1133)に出家しました。仁安2年(1167)に中国(宋の時代)に渡り修行を積みました。治承4年(1180)に、平氏の焼き討ちで東大寺が炎上しましたが、重源は東大寺復興の勸進を務め、文治元年(1185)に完成しました。重源はその後も寺院を建立、道路や河川を整備し、建永元年(1206)に亡くなっています。重源が狭山池の改修をしたとき、何歳だったでしょうか？
18	B	改修碑の文面に「建仁2年(1202)2月7日に初めて土を掘り、4月8日に初めて石樋を伏せ、4月24日には工事を終えた」と記されています。また、工事には「僧侶と俗人、男女を問わず、沙弥、小児、乞食、非人などが力を合わせて自らの手で石を引き、堤を築いた」とも刻まれています。
19	D	高野街道は、東高野街道を含めると4つありますが、東高野街道以外の3つが大阪狭山市内を通っています。京都や大阪、堺から高野山を参詣する大勢の人が市内を通りました。天野街道は河内長野市の天野山金剛寺へ向かう道です。伊勢道は東に進んで竹内街道に入り、伊勢へと向かう道でした。西・中・下それぞれの高野街道の起点と終点はどこでしょうか？
20	D	写真の左側の石柱には、「右あまの山二里、左かうや山十里」と刻まれています。天保13年(1842)に建てられたものです。右側の小さなお堂の中のお地藏さんにも、「右あまのみち、左かうやみち」と刻まれています。この高野街道は西高野街道です。
21	A	大阪狭山市内には、岩室2丁目に「十一里」の、茶蔭木7丁目に「十里」の道標があります。
22	B	滝谷駅は、南海高野線で富田林市内にある唯一の駅です。高野鉄道の狭山駅と長野駅間が開通した明治31年(1898)に、瀧谷不動明王寺への参詣駅として開業しました。
23	B	昭和62年(1987)10月1日に、南河内郡狭山町が市制施行して、大阪狭山市になりました。平成29年(2017)は、大阪狭山市が市制施行して30年目にあたります。

24	C	<p>大阪狭山市は、昭和49年(1974)に、アメリカ合衆国オレゴン州オンタリオ市と、姉妹都市になりました。オンタリオは、1883年6月、金を求めたりして当地を開発していた人々が、出身地のカナダのオンタリオにちなんで、名づけました。人口は約11400人、面積は80km<sup>2</sup>、標高が660mの高地で降雨が少なく、北海道のような気候の市です。</p>
25	A	<p>末永雅雄博士は、明治30年(1897)6月23日、現在の狭山三丁目で生まれました。祖先は片桐且元の家来で、樋役人をしていました。子どものころ、狭山池から出る須恵器のかけらを集めて復元したり、狭山池の水が少なくなると出現する巨石(石棺のふた)を見て、考古学に興味を持ちました。11歳のころ、東京に出て日本刀や石器・土器の専門家の高瀬真卿氏に教わり、後、京都大学の関係者のすけ氏から、武器・武具・装束などを学びました。また、濱田耕作氏からは、発掘方法、調査報告書の作り方、考古学の学び方などを教わりました。昭和11年に『日本上代の甲冑』を書き、帝国学士院賞を最年少で受賞しました。その後、大正一昭和の狭山池大改修で石樋の発掘のほか、宮滝遺跡、石舞台古墳、唐古遺跡、高松塚古墳、藤ノ木古墳など数々の発掘をして大きな成果をあげました。また、大山古墳を航空機を使って空から調査するなどユニークな方法で研究を深めました。昭和12年(1937)には檀原考古学研究所を立ちあげました。昭和60年(1985)には『考古学少年』を書き、子供たちのために考古学をわかりやすく紹介しました。大阪狭山市に郷土資料館を建てたのも末永博士の成果です。数々の功績をおさめ、79歳で日本学士院会員に選ばれました。昭和63年(1988)、91歳の時に考古学者では初めて文化勲章を受章しました。平成3年5月7日、93歳で亡くなりました。ちなみに、昭和55年に狭山町の名誉町民(現在は大阪狭山市名誉市民)になっています。</p>
26	C	<p>古墳の航空機観察で、応神陵や仁徳陵(現在の大山古墳)のまわりに、周庭帯とよばれる広い区切られた場所があるのを初めて確認したり、『延喜式』などの古い書物の内容と実際の古墳の面積とが合致するのがわかりました。</p>
27	A	<p>江戸時代、一般的に、1万石以下で3千石以上の小さな藩(大名領)の藩庁は、城といわず陣屋としました。狭山藩の陣屋の唯一の遺構としては、重厚な陣屋の大手門(表門)が堺市にある西本願寺堺別院の御成門(西門)として移築されています。なお、別院は明治4年(1871)から明治14年(1881)まで、堺県の県庁でした。なお、3万石や5万石でも、城を築かず、陣屋を構える大名もありました。</p>
28	B	<p>慶長5年(1600)に、父の氏規が死去すると北条氏盛は家督を継ぎ、河内狭山にあった父の遺領7千石を譲り受けました。氏盛は1万1千石の大名になり、狭山藩の初代藩主になりました。その後、狭山藩は、第12代藩主の北条氏恭が明治2年(1869)に版籍奉還するまで269年間続きました。</p>
29	A	<p>ヒメボタルは体長が7mmで、ゲンジボタルやヘイケボタルより一回り小さいボタルです。頭と羽根が黒く、前胸は赤いです。メスはオスより一回り小さく太って、後ろ羽が退化しているために飛べません。幼虫は陸生で、カタツムリなどを食べます。5月から6月に羽化し、強く発光する。成虫の発光は、ゲンジボタルやヘイケボタルに比べると弱いですが、鋭く光り、色は黄味を帯びています。</p>
30	D	<p>片桐且元は、戦国時代から江戸時代初期にかけての武将で大名でした。賤ヶ岳の七本槍の一人です。豊臣家の家臣で、関ヶ原の戦いで降参も、豊臣秀頼に仕えました。寺社奉行や河内国などの国奉行をつとめ、慶長13年(1608)に、河内国狭山藩の所領にまたがる狭山池の治水事業に当たりました。A、B、Cの人物も狭山に関係がありますが、どんな人だったのでしょうか？</p>
31	D	<p>本市付近では、旧石器時代の末頃(約2万年前)から人々の生活が営まれていました。市内で最初に確認された旧石器は、東野で出土したサヌカイト製のナイフ型石器です。同じような種類の石器は、ひつ池(金剛2丁目)と池之原からも発見されています。</p>

32	B	愛称のついている道路は4つで、「さやか通り」は市役所前の道路、「狭山池通り」は狭山池南側の道路、「いちよう通り」は狭山ニュータウンを縦貫する道路です。また、「陶器山」通りは、陶器山トンネルから、西除川に至る道路です。
33	D	枕草子は平安時代中頃に、清少納言が書いたとされる随筆です。「虫は」「うつくしきもの」など「ものずくし」や、日常生活や四季の自然を観察した随想、日記風の回想録などが書かれています。狭山池のことは、第38段の「池は」という中に、「さ山の池は、三稜草といふ歌のをかきしがおぼゆるならむ」と記されています。「狭山池のことはみくりの歌がすばらしいので覚えてありますよ」というような意味です。みくりの歌とは、「恋すてふ狭山の池のみくりこそ引けば絶えすれ我や根絶ゆる(狭山の池のみくりを引き抜けば根が切れて枯れてしまう。私の恋も彼の通いが絶えてしまうことがあるのだろうか)」という恋の歌です。
34	C	大阪府には警察署が65あり、駐在所を含め交番は650ほどあります。黒山警察所は、堺市美原区小平尾にあり、大阪狭山市と堺市の東区と美原区を管轄しています。なお、大阪狭山市内には、茱萸木・池尻・狭山南・半田の4つの交番があります。
35	C	大阪狭山市内の小学校は東・西・北・南第一・南第二・南第三・第七の7つ、中学校は狭山・南・第三の3つがあります。高等学校は府立狭山高等学校が1つ、大学は帝塚山学院大学と近畿大学医学部の2つです。市内には、幼稚園、こども園、保育園はいくつありますか。
36	A	大阪狭山市商工会がマスコットキャラクターを募集し、全国から848点の申し込みがありました。制作委員会の審査の結果、大阪狭山市の中尾みのりさんの作品が選ばれました。また愛称も558件の申し込みがあり、「さやりん」に決定しました。さやりんは平成20年(2008)の誕生です。年齢や性別はわかっていません。狭山池の龍神のほころに住み、お花見や狭山池の掃除が趣味だそうです。くまもんやせんとくん、ふなっしーはこのキャラクターででしょうか？
37	D	行基の改修も天平宝字の改修も奈良時代の記録にあります。これらの痕跡は、展示された堤にも残っています。特に国がおこなった天平宝字の改修は大規模なもので、堤の高さは3m高くなり9.5mに、幅は池の方に27mのびて54mになり、東樋は池側に13mほど延長されました。その結果、貯水量は最初の狭山池の2倍になりました。多くの労働力が必要だったことがうかがえます。
38	D	片桐且元の狭山池修理後、工事の現場責任者の一人、池尻孫左衛門が狭山池の池守となり、その後も子孫の田中家によって事務や運営をされました。また、狭山池をまもる樋役人の集落は、東(狭山4丁目)に30軒(東新宿)、西(池之原1丁目)に7軒(西新宿)が置かれました。
39	A	領主が自分の領土内に課税するために田畑を検査し、土地の所有者や面積を調べました。豊臣秀吉がおこなった検地を太閤検地とよびます。また、「天正の石直し」、「文禄の検地」ともいわれます。
40	D	この問題は難しいですね！このころ、東野村は徳川幕府や本多氏に、半田村は幕府に支配されていました。1740年ごろには、今熊村は幕府に、岩室村は幕府や水野氏に支配を受けます。村ごとに支配者が変わりますが、村の名前は現在の地区名につながっています。
41	C	狭山藩陣屋の上屋敷内に藩校があり、藩士の子弟を教育しました。狭山藩の藩校は簡修館といいました。弘道館・明倫館はこの藩校でしょうか？松下村塾は江戸時代末の私塾ですが、誰が学びましたか？

42	A	庶民の子もたちへの教育は、古くはお寺でお坊さんが教えたので、のちに神官や医師、浪人などが家で教えるようになって、寺子屋とよばれました。1883年には、東野・池尻・岩室・今熊・茱萸木新田に1つずつ、半田に3つ、計8つの寺子屋がありました。寺子屋に入門した子どもを、寺子とよんでいました。
43	A	天誅とは天が下す罰のことで、攘夷(外国人を追い払い、国に入れぬ)祈願のため孝明天皇が大和へおいでになるのを機会に、侍従中山忠光をいただき倒幕の兵をあげようと、藤本鉄石・吉村寅太郎らが五条にはいり、反対者の代官らを殺しました。しかし、諸藩の軍に攻められ、忠光は大阪に逃れ、鉄石・寅太郎らは戦死しました。これを天誅組の変といいます。
44	C	平成28年(2016)7月31日現在、大阪狭山市の人口は、男が27503人、女が30410人、計57913人でした。世帯数は24916戸でした。
45	D	東野・池尻・半田・岩室・今熊の5つの村は中世から狭山荘・野田荘・日置荘に存在していました。Dの村々は、近世になって新しく開発された村で、新田村ともよばれました。
46	A	四段になっているので四段樋ともよばれますが、堤の中に斜めに埋め込まれた樋に取水口の穴が4つあいており、楽器の尺八に似ているので、尺八樋ともよんでいます。
47	B	西回り、ニュータウン回り、西・北回りの3つのルートがあります。
48	C	甘くて渋みの少ないことで知られる大野ぶどうは、100年の歴史があります。7月半ばから8月の終わりがごろまで大野地区や狭山ニュータウン、国道310号線沿いに直売所が並びます。地産地消で、市場には出ません。
49	C	明治元年(1868)、明治新政府がスタートし、明治4年(1871)ごろまでには狭山の9つの村は堺県に組み込まれました。その後の地方制度の変更を経て、明治14年(1881)には堺県が廃止されて9つの村は大阪府に編入されます。明治17年(1884)には、東野・池尻・半田の3つの村は丹南郡第34戸長役場の、残り6つの村は丹南郡第35戸長役場の管轄になります。明治22年(1889)に、市制・町村制が施行され、第34戸長役場の3つの村は狭山村になり、第35戸長役場の6つの村は三都村になりました。なお、「三都」の由来はわかっていません。
50	A	昭和26年(1951)4月1日の町制施行時に、大阪狭山市の人口は9000人を少し上回る程度でした。人口は、昭和40年(1965)ごろまではほぼ横ばいでしたが、景気が向上するにつれて増加し始め、昭和42年(1967)から狭山ニュータウンの大規模な宅地開発が始まり、入居が始まった昭和44年(1969)6月以降は急激に増加しました。特に、昭和45年(1970)から昭和50年(1975)の5年間には、187.8%(パーセント)と、大阪府内で一番の人口増加率を示しました。
51	D	狭山村と三都村の合併は、小学校の統合や新役場の位置をどうするかなど、両村の主張が対立して折り合いのつかないまま、狭山村が発足しました。村長や村会議員も選ばれず混迷しましたが、近隣の村長が仲介に入ったりして、小学校は2つ残すこと、新役場は狭山池の北堤に置くことで、解決することが出来ました。

52	B	<p>マンホールは、地下の下水道や電気・通信ケーブルなどの点検・修理・清掃・換気をするために、作業員が上から出入りできるように、地面にあけた穴です。人が誤って落ちたり、車などが通れるように蓋がしてあります。蓋は四角いものより円形のものが多いのは何故でしょうか？いろいろなデザインの蓋がありますが、上は狭山池築造1400年を記念して造られたものです。下は従来のもです。なお、第50問には、狭山町時代のマンホールの蓋が見られます。</p>
53	D	<p>シルビアジミはシジミチョウ科の蝶で、主に西日本に生息しています。4月から11月ごろまで年4回発生し、主にミヤコグサやシロツメグサを食べています。絶滅が危ぶまれており、レッドデータブックに記載されています。この蝶が発見され、蝶が蜜を吸える花を植えたり、産卵や育成するときの餌になる植物を植え、市民の憩いの場所にするため、平成18年(2006)4月に「蝶の森」がオープンしました。</p>
54	D	<p>風輪寺の創建時期はわかっていませんが、地蔵を安置した村のお堂が起源だと伝わっています。本尊は木造地蔵菩薩立像で、明治維新の神仏分離の際に狭山神社の境内にあった融通念佛宗の薬師堂が廃寺となり、本尊の薬師如来三尊など多くの宝物を風輪寺が引き取りました。「絹本著色釈迦如来及四菩薩像」は、絹の布を用いて中心に釈迦如来を描き、四方に菩薩像を描いています。お寺では、長い間、人が死んだときに枕元に置くために使っていました。平安時代から鎌倉時代に描かれたもので、平成8年(1996)に大阪狭山市で初めて国の重要文化財の指定を受けました。</p>
55	A	<p>狭間神社は明治42年(1909)に半田の狭山神社に合祀されましたが、その後狭間神社として現在の場所に復興されました。手水鉢は天和元年(1681)に寄進されています。また、釣灯笼には「牛頭天王」「北条鍋千代公」「河州丹南郡佐山池尻村」「享保元(1716年)」などの文字が見え、その歴史がうかがえます。</p>
56	B	<p>上今熊から市立老人福祉センターの横を通り、三津屋川にかかる地蔵橋までの急な坂道をおわり坂といいます。Bのほかに、「おわり」は地形の突き出たところを表す言葉で、上今熊の台地が南に舌のように突き出ているから名付けられたという説、高野山の参詣を済ませた人たちが堺方面に帰るとき、この坂を上ればもう上り坂は終わりだと口々に言ったからという説、人に「追われる・負われる」ほど坂が急だからという説もあります。江戸時代の中ごろから狭山池の改修には、黒鍬という愛知県知多半島出身の土木技術者の集団がかかわっており、田中家の文書にも「尾張」と記されています。彼らは堺の大山古墳の周濠の工事にも参加しています。</p>
57	A	<p>神南辺大道心(隆光)は江戸時代後期の人で、大和生駒郡神南村に生まれ、鋳物師をしていました。酒を温める爛鍋を造って、一代で財をなしたと言われています。素行が悪く、子どもに諫められて仏門にはいり、諸国を歩いて地蔵を安置したり、道標をたて橋をかけたりしました。後に神南辺大道心という名前をもらい、堺市に住んだということです。堺市堺区には「神南辺町」という地名があります。</p>
58	D	<p>安藤忠雄氏は、昭和16年(1941)9月13日生まれの建築家で、東京大学名誉教授でもあります。大阪府立城東工業高等学校卒業後は、大学に進まず独学で建築士の資格を得ました。24歳まで海外を旅して建築物を見てまわりました。昭和44年(1969)には大阪に安藤忠雄建築研究所を設立し、昭和51年(1976)には「住吉の長屋」が高く評価されて、日本建築学会賞を受賞しました。以後、独自の表現で世界的な評価を得るようになりました。関西では、平成6年(1994)に建てられた大阪府立近つ飛鳥博物館・サントリーミュージアム天保山、平成13年(2001)に建てられた大阪府立狭山池博物館・司馬遼太郎記念館などが、知られています。</p>

59	A	<p>狭山ニュータウンは、南海電気鉄道が主体となって開発した、大野台・西山台を中心としたニュータウンです。昭和42年(1967)に起工式が行われ、1969年6月から入居が始まりました。金剛駅とニュータウンを結ぶ路線バスも運行が開始されました。1972年にはニュータウン連絡所・消防署が設置され、昭和50年(1975)には近畿大学医学部付属病院が開院しました。昭和62年(1987)に大阪狭山市となり、翌年にはコミュニティセンターが開館しました。平成13年(2001)からは、市内循環バスの運行が開始されました。</p>
60	C	<p>200以上の名前が寄せられましたが、河内狭山市は329票、さやまし121、大阪狭山市117、南大阪市115、南狭山市108、狭山池市75でした。ほかにも金剛市、新狭山市、金剛狭山市、南河内市、田園狭山市、西狭山市、泉狭山市、三都狭山市などがありました。名前をつける委員会は、将来の「狭山」のことを考えて、古い「河内」ではなく「大阪」を付ける方がよいと考え、「大阪狭山市」と決定しました。</p>
61	D	<p>大阪狭山市では市内に残る貴重な文化財を保護継承していくために、大阪狭山市文化財保護条例が制定されています。平成21年(2009)1月28日に、市指定文化財第1号として、東池尻地区で大切に守り伝えられてきた「木造十一面観音菩薩立像」が指定されています。この仏像は公開されていません。</p>
62	A	<p>狭山駅は、大阪狭山市にある3つの駅のうち一番古く、当時の村名を駅の名前にして開業されました。2か月後に、西村駅(現在の初芝駅)が開業するまで、大小路駅と狭山駅との間には駅は1つもありませんでした。</p>
63	A	<p>狭山池の東側にあった狭山藩下屋敷跡地は、北条家から村民のために有効利用してほしいということで寄贈され、昭和13年(1938)5月に南海電鉄会社が「狭山池遊園」と名付けて開園しました。戦時中・戦後は閉鎖され、芋畑になっていました。昭和27年(1952)に、狭山池遊園の敷地に3000人の観覧席を備えた狭山競艇場が完成しましたが、昭和31年(1956)には赤字が続いたため閉鎖されました。狭山池遊園を再開してほしいという地元の声があがり、要望した結果、昭和34年(1959)4月に「さやま遊園」として復活しました。さやま遊園は、平成12年(2000)に閉鎖されるまで、およそ40年間地域の人々に親しまれました。</p>
64	C	<p>昭和57年(1982)8月の豪雨により、西除川の下流で3,000戸以上の家が水に浸かりました。これを契機に、上流の狭山池を灌漑用のため池としての役割だけでなく、洪水調節の働きもする治水ダムとして改修する、日本初の画期的な工事がおこなわれました。昭和63年(1988)12月に着工し、竣工したのは平成14年3月のことでした。</p>
65	A	<p>家原寺は、「智恵の文殊さん」や「落書き寺」としても知られ、『行基年譜』に行基が37歳のとき「生家を掃き清めて仏閣にする」と記されています。境内が2万坪(1坪は3.3㎡)もの大きな寺でしたが、明治の廃仏毀釈や戦後の農地解放で土地を失い、現在のようなお寺になりました。</p>
66	C	<p>現在の大阪狭山市駅は、大正6年(1917)7月5日、大阪高野鉄道の狭山駅と滝谷駅との間に河内半田駅として新設されました。その後、会社の合併があり、南海鉄道、近畿日本鉄道の駅になったことがありますが、昭和19年(1944)には南海電気鉄道の駅になりました。昭和25年(1950)4月に狭山遊園前駅に、平成12年(2000)12月23日に大阪狭山市駅と改称され、現在に至っています。</p>

67	A	昭和62年(1987)10月1日に大阪狭山市が市になりました。初代市長は、それまで町長をつとめた吉川悦次さんがつとめました。平成4年(1992)には、酒谷忠生さんが第2代市長に就任しました。3代目は井上武さんで、平成11年から平成15年(2003)の間在任しました。4代目は吉田友好さんで、平成27年(2015)まで市長をつとめました。現在の市長は古川照人さんで、大阪狭山市長として第5代目にあたります。
68	B	大阪狭山市歌は、中井明子さんが作詞し、早野柳三郎さんが補作・作曲をしました。歌詞は3番まであります。
69	D	狭山池の地番は岩室1402の1,2となっています。近世(安土桃山～江戸時代)を通じてどこに所属するかは定まっていませんでした。明治6年((1873)、地租改正にともない狭山池の水を利用している水下の西村(堺市日置荘西町)の所属になりましたが、飛び地では不都合だとして明治22年(1889)に町村制が実施されたのを機に、三都村岩室の所在になって現在に至っています。
70	B	このあたりでは、楠木正行と和泉国守護の細川顕氏との間で激戦がくりひろげられていました。池尻城は、昭和60年(1985)の発掘調査の結果、14世紀中ごろの動乱のなかで、武士の館だったものが戦闘のための機能を重視した城郭へと急激に変化したことがわかりました。唐草文が深く彫られた太刀の柄頭の部分の金具(冑金)が出土しており、往時の武士の勢力と富がうかがえます。また、この辺りには古城、古城西、古城北などの小字が残っています。近在では、中世の城として野田城(堺市)や半田城がありました。
71	D	さやま遊園が閉鎖されたあと、一部は住宅地になりましたが、一部は面積1万㎡の「さやか公園」になっています。
72	D	偶然に数字がうまく並びました。1987年に全国で654番目、大阪では32番目の市として誕生しました。
73	D	古墳時代中頃から奈良・平安時代以後まで作られた灰色の陶質土器を須恵器とよび、古くは「陶器」とも「祝部土器」ともよびました。ろくろで形を整え、登り窯で1000℃以上の高温で焼いています。大阪南部の丘陵地帯(堺市・和泉市・岸和田市・大阪狭山市)は陶邑と呼ばれ、多数の須恵器を焼いた窯跡があり、日本では最大規模の生産地でした。須恵器を焼くのに必要な土・水・燃料(薪)が手に入りやすかったこと、登り窯を作るのに適した斜面が多くあったからです。この地域には、窯跡が800か所もみつき、このうち100か所ほどが大阪狭山市内にあります。堺市中区の陶荒田神社は須恵器の発祥地に祀られています。
74	B	コシノヒガン(越の彼岸)は、中型で淡い紅色の一重の花をつける桜です。彼岸(春分の日の前後)の名のように3月下旬に開花します。
75	D	中川なをみさんは、昭和23年(1948)生まれの児童文学作家です。山梨県で生まれました。平成14年(2002)『水底の柩』で第43回日本児童文学協会賞を受賞しました。現在は河内長野市に在住しています。
76	B	「猫こざか」は猫鳴き坂ともいわれ、金蔵寺(今熊三都神社近くにあった寺)の塔頭西室院の僧が毎年正月三日の明けごろにこの坂のあたりで猫の鳴き声を聞いたという不思議な伝説です。「大師井戸」は、ある早魃の夏、この辺りを通られた弘法大師が、あまりにも喉が渇いたので村人に一杯の水を望まれたが、早魃に悩む村人はこれを断った。大師はやむなくここへ来て地面に杖で井戸を掘るとききれいな水が湧き出て大師は水を飲んだ。以来どんな夏でも決して水が涸れない井戸となった。しかし、先ほどの村人の井戸は少し日照りが続くと水が涸れて困ったという話です。①～⑤はどんな話でしょうか。調べてみましょう。

77	C	<p>大正・昭和初年の改修は、片桐且元が関わった慶長以来の大規模な全面改修でした。尺八樋にかわる取水塔がつくられ、東西の除や幹線水路の改修をし、周囲に堤をつくったほか、副池をつくりました。また、堤のかさ上げもしました。この改修で、貯水量も慶長の改修直後くらいに回復しましたが、池底の土さらえはしませんでした。</p>
78	A	<p>狭山池は、水下や地域の多くの人々の惜しめない努力によって、1400年もの間伝えられてきた文化遺産で、歴史的・学術的価値が高いと評価され、平成27年(2015)3月10日に、国の史跡に指定されました。同年2月27日には、北堤で国指定記念碑(写真)の除幕式がおこなわれました。</p>
79	B	<p>広域行政でごみ処理をするため昭和42年(1967)10月に南河内清掃施設組合(富田林市・河内長野市・大阪狭山市(当時は狭山町)・美原町・河南町・太子町)がつくられ、富田林市甘南備に清掃工場ができました。昭和47年には千早赤坂村が加わりました。人口増にともない、ごみの量が増えたので、平成12年(2000)4月、河内長野市に第2清掃工場ができました。美原町は堺市と合併したので、平成22年(2010)に堺市が脱退しました。その後、昭和42年からし尿処理をおこなってきた富美山環境事業組合を統合し、資源再生センターを加えた3つの工場を備え、名称も南河内環境事業組合に変えて、現在にいたっています。</p>
80	A	<p>資源センターはし尿処理場で、大阪狭山市東池尻6丁目にあります。ここでは1日にし尿を104kℓ(キロリットル)、浄化槽汚泥を96kℓ、合計200kℓを処理することができます。処理後、トミヤマゆうきという有機肥料をつくって、大切な資源の再生・利用をしています。</p>
81	C	<p>大阪狭山市立図書館には、一般向け蔵書10万冊、児童向け10万冊、中学高校生向け7400冊、参考資料や雑誌など、平成28年(2016)3月現在、234736冊の書籍が備わっています。市立図書館のサイトからは、本の検索や新着図書の紹介など、情報を得ることができます。</p>
82	A	<p>市立東小学校は、狭山陣屋跡地に明治5年11月24日に創立し、郷学とよばれていました。翌年には河州5番学校、明治41年(1908)には狭山尋常高等小学校と改称されています。昭和16年(1941)には狭山国民学校、昭和22年(1947)には狭山村立狭山小学校、昭和26年には狭山町立狭山小学校となり、昭和62年(1987)から現在の大阪狭山市立東小学校に名前がかわりました。平成28年には児童数840人を超える大規模小学校になりました。市内には小学校が7つ、中学校が3つあります。ほかの学校の歴史も調べてみましょう。</p>
83	D	<p>大阪狭山市では、昭和48年(1973)10月から市内の小中学校(当時は小学校3校、中学校2校でした)で完全給食を開始しました。当時は4300食でした。昭和50年(1975)から週1回の米飯給食が始まり、平成10年(1998)には週3回の米飯給食になっています。平成13年(2001)からはバイキング給食がスタートしました。平成21年(2009)からは、給食日数は小学校が年間182日、中学校は170日になっています。一日の給食実施数は、小学校3523食、中学校約1715食、合計5238食となっています。</p>
84	C	<p>大阪府には警察署が65あり、駐在所を含め交番は650ほどあります。大阪狭山市を管轄する黒山警察署は、堺市美原区小平尾にあり、ほかに堺市東区と美原区を管轄しています。地域の治安を保ち住民の利便を図ることを目的に、市街地の各所に交番が設けられています。日本の治安が良好な要因の一つが全国の交番にあるのではないかと、ほかの国からの注目が高いです。24時間警官が詰めており、交代で番をするので、交番と呼ばれるようになりました。</p>

85	B	<p>大阪狭山市の南西部に丘陵が広がっていますが、「狭山丘陵」と呼ばれています。狭山ニュータウンのほとんどがこれに含まれます。また、大阪狭山市は泉北丘陵と羽曳野丘陵の間に位置し段丘になっています。そして、その間に谷底をなすように西除川・東除川・三津屋川が流れています。狭山池・太満池・大鳥池などはこれら谷底低地をせき止めて築造されたため池です。狭山丘陵の最も高い部分が標高165m、西除川の流れる池之原の低地が55mと最も低くなっています。</p>
86	C	<p>樺山ダムは、和歌山県日高川町初湯川にあります。御坊市から紀伊水道へ流れる日高川に、洪水の調節、灌漑用水の補給、発電を目的に建設された多目的ダムです。樺山ダムには、やまびこがよく聞こえる場所があり、平成20年(2008)から毎年「ヤッホー全日本選手権」がおこなわれています。</p>
87	A	<p>選ばれたのは平成元年(1989)でした。南河内地域では、錦織公園(富田林市)・天野山金剛寺(河内長野市)・船渡池公園(堺市美原区)など全部で22か所あります。</p>
88	D	<p>敷業工法は土嚢積みと合わせて、古代東アジアに広がる土工法の一つです。中国安徽省の安豊塘は紀元前8～5世紀の春秋戦国時代に誕生したダム式のため池です。漢の時代には芍陂とよばれました。現在でも利用される中国で最も古いため池で、現在は周囲約32kmですが、古代はこれよりもっと大きいものでした。韓国南西部の全羅北道の碧骨堤は4世紀に誕生したとされていますが、現在は約3kmの堤が残っています。写真上が安豊塘、下が碧骨堤です</p>
89	C	<p>河内国丹南郡狭山(現大阪狭山市)に陣屋を構え、1万石を領した狭山藩北条氏は、戦国大名北条早雲の子孫で、後北条氏(小田原北条氏)第4代の北条氏政の弟の氏規から始まった家系です。初代から4代まで、小田原城を拠点にして伊豆から関東地方に勢力をひろめていた北条氏は、天下統一を目指していた豊臣秀吉と戦い、天正18年(1590)7月、敗れて降伏しました。この小田原城攻めするとき、北条氏規は氏政に城を明け渡すようにすすめ、また、秀吉に氏政とその子どもの氏直の罪を許してもらおうと頼みました。しかし、氏政は許されず、自決を迫られ切腹しました。第5代の氏直は、徳川家康の娘を妻にしていたことから、家康の仲介で助命され、氏規らとともに高野山にながされました。やがて秀吉は氏直を許し、関東に9千石、近江に1千石を与えようとしたが、氏直は病気のために若くして死去しました。秀吉は氏直の養子になっていた氏規の子どもの氏盛に下野国に4千石を与えました。秀吉の死後、慶長5年(1600)に氏盛は実父氏規の残した河内7千石を受け継ぎ、1万1千石の大名となりました。その後、北条家(狭山藩)は江戸時代を通じて転封(領地替え)もなく、明治維新まで続きました。</p>
90	D	<p>半田の吉川家文書に、元治2年(1865)にだんじりひきのことで若者が乱暴したのでそのお詫びの文書が残されており、江戸時代後期にはすでに地車祭りがおこなわれていたと考えられます。三都神社には大野・今熊・岩室・山伏・山本・隠の6地区(岩室は休止中)が、茶萐木八幡神社には茶萐木北・茶萐木南が、池之原神社には池之原の地車が宮入します。東池尻・西池尻もかつては狭山神社に宮入りしていましたが、東池尻は現在地車を所有しておらず、西池尻は地元の狭間神社に宮入りしています。多くの民俗文化が姿を消している中で、地車は大阪狭山市の秋の風物詩になっています。</p>

91	D	<p>大阪狭山市では昭和36年(1961)に西池尻浄水場と西除川取水ポンプ場ができ、7月から給水がはじまりました。2年後には大野地区簡易水道が完成し、大野地区にも給水が開始されました。その結果、水道普及は1925戸で普及率は約75%(パーセント)になりました。昭和39年(1964)は、から梅雨で狭山池が干上がり、9月には完全断水となり、府下市町村から応援給水を受けました。昭和40年(1965)には西池尻浄水場へ府営水道の受水管がつながり、受水を開始しました。昭和45年(1970)には府営水道受水ポンプ場が完成し、狭山の水道水と一緒に給水することになりました。昭和58年(1983)には太満池浄水場が整えられ、地下の深井戸や副池を水源とした水(自己水)と大阪府からの受水を加えて供給し始めました。平成23年(2011)4月に大阪府水道部から事業を受け継ぎ、大阪広域水道企業団が設立され、市町村が各家庭等に供給する水道水の供給をすることになり、平成24年(2012)4月からは、大阪狭山市でも自己水を廃止し、大阪広域水道水の供給を市内全域で開始しました。</p>
92	B	<p>大阪狭山市の最南端、天野街道沿いに穴地蔵が祀られています。北向きの地蔵は霊験あらたかだとされ、多くの人々の信仰を集めています。ちなみに牛瀧地蔵は今熊2丁目、西高野街道と三津屋川が交差するところにあります。牛瀧は牛をまつる信仰でしたが、慶応3年(1867)に半田村の喜助が「誰にも仏のご利益がありますように」と願いを込めて建立しました。おため地蔵は、菜萐木7丁目にあります。</p>
93	D	<p>市長は市政を実際に行い(執行機関)、議員は市議会をつくって、市の方針や施策について慎重に審議をし、どう処理するかを決定します(議決機関)。市議会は住民の直接選挙によって選ばれた議員によって構成されます。議員の定数は条例で定めており、大阪狭山市議会は定数を15人と決めています。議員の任期は4年です。現在の議員の任期は平成31年4月30日となっています。</p>
94	D	<p>街区公園とは、その公園から半径250m以内に住んでいる人たちが利用する公園で、0.25ha(ヘクタール)を目安に配置しています。1辺が50mの正方形の面積が0.25haです。皆さんの近くの街区公園の名前は何か？どんな遊具が置かれていますか？</p>
95	C	<p>狭山池の水がいっぱいになった時の水面の面積(湛水面積)は36ha(ヘクタール)です。0.36km<sup>2</sup>(平方キロメートル)とも表すことができます。甲子園球場の総面積は3.9haです。だから、狭山池の中には甲子園球場が9個以上入ります。</p>
96	D	<p>今熊4.5丁目。三都神社の鳥居前から西へ天野街道(市道天野・福田線)に続く標高差20mほどの少し急な坂道を指します。廃仏毀釈がおこなわれたとき、多くの寺院や仏像、仏具が壊されたり、僧侶が転職したり大きな変動がありました。多くの神社には神社に付随して建てられた神宮寺がありましたが、多くが破壊されました。三都神社の神宮寺であった金蔵寺も同様の扱いを受けたのでした。</p>
97	A	<p>石垣の祠の上に建つのは龍王社です。狭山池の池守であった田中家文書の「河内国狭山池西除普請目録見鹿図」によると、この龍王社は嘉永5年(1852)に建てられ、安政5年(1858)に石垣で造られた小島に祀られたと記されています。古い文書とは、「狭山池龍神瀧へ奉納願文控」のことです。龍神瀧の大きさは、直径27m、深さ約5mですり鉢状になっています。中心部には口径約20cm、高さ約21cmの、表面に鉄釉が施された壺が埋められているそうです。壺の中には何が入っているのでしょうか？</p>

98	C	<p>堤の断面は、中樋の付近から移築したもので、幅3m、高さ1.5m、厚さ0.5mの101個のブロックに分けて切り出し、ブロックはポリエチレングリコールという樹脂で保存処理して固め、展示台に伸せて固定しています。反対側は、堤の断面に接着剤を付けた布地を貼り、乾燥してからはぎ取ったもので、土の層が貼りついています。</p>
99	B	<p>このときの狭山藩主は北条氏彦で、氏彦は19歳でした。三麟は北条氏の紋章のことですが、それによると、藩政が乱れて儉約もしないでおり、町人や百姓から借りたお金も返済しないので諸役人を恨みに思っている。氏彦は正しい政治を心がけましたが、若すぎたことがあって改善されませんでした。そこで、家老や重臣らの腐敗政治に不満を持った格下の藩士らが藩政の改革を望んで、家老らを排除しようとした。しかし、家中が混乱して、彼らは暗殺されたり切腹を強いられました。</p>
100	C	<p>草沢は「くささ」と読みます。西除川(天野川)が国道310号と交わるところを中心とする一帯をいいます。弘長3年(1263)の「太政官符」に狭山庄の一番南に当たる場所を「久佐佐」と記しており、草が生えた湿地を表す言葉だと考えられます。しかし、現在、地元では「くささわ」と読んでいるそうです。茱萸は本来「ぐみ」と読み、植物の名前です。茱萸木は狭山池の南の端から河内長野市との境まで国道310号の西側に続いています。茱萸の木を見ることはあまりありません。大野ぶどうのように名産では決してありません。弘長3年(1263)の「太政官符」に、狭山庄の新しく開発した田畑のことが書かれており、その西の境界を記す文に「西は大鳥郡と丹比郡の境界の道から佐志久美の岡に至る」と記されており、「さしくみのおか」がもともと今の「くみのき」になったと考えられています。かつては、「くみのき」「ぐみのき」と表記が混じっていましたが、昭和45年(1970)に「くみのき」に統一するよう決められました。亀の甲は、茱萸木1・3・4丁目で西除川(天野川)と三津屋川の間に挟まれています。水の便がわるく、亀の甲羅のように乾燥した土地を指すようですが、田中家文書のなかに狭山池の中に六角形の「字亀甲山」と記された中島が描かれており、これに由来すると思われます。</p>

《参考文献》

- 末永雅雄『池の文化』1947年 創元社
- 末永雅雄 監修『考古学少年』1985年 狭山町役場
- 末永雅雄・上田宏範編『大阪狭山市史要』1988年 大阪狭山市役所
- 大阪狭山市立郷土資料館学芸委員会『末永雅雄先生一常歩無限の一生』1992年 大阪狭山市立郷土資料館
- 上田宏範・豊田兼典『狭山の地名五十話』1992年 大阪狭山市役所
- 大阪狭山市教育委員会『絵図に描かれた狭山池』1992年 大阪狭山市教育委員会
- 狭山池調査事務所『狭山池写真集 ふるさとの光景』1994年 狭山池調査事務所
- 大阪狭山市立郷土資料館『特別展 狭山と北条氏一秀吉から明治維新まで』1996年 大阪狭山市郷土資料館
- 大阪狭山市史編さん委員会『大阪狭山市史 第9巻 民俗編』1997年 大阪狭山市役所
- 大阪狭山市史編さん委員会『大阪狭山市史 第12巻 地名編』2000年 大阪狭山市役所
- 大阪府立狭山池博物館『大阪府立狭山博物館 常設展示案内』2001年 大阪府立狭山池博物館
- 大阪狭山市史編さん委員会『大阪狭山市史 第2巻 史料編古代・中世』2002年 大阪狭山市役所
- 大阪狭山市立郷土資料館『特別展 融通念仏の道—中高野街道と狭山—』2003年 大阪狭山市立郷土資料館
- 大阪狭山市史編さん室『大阪狭山市史 第5巻 史料編 狭山池』2005年 大阪狭山市役所
- 大阪狭山市史編さん室『大阪狭山市史 第7巻 別巻 石造物編』2006年 大阪狭山市役所
- 大阪狭山市政策調整室『おおさかさやま探訪 河内ふるさとのみち』大阪狭山市
- 大阪狭山市・榊サイネックス『市民のてびき 大阪狭山市 保存版』2007年 大阪狭山市
- 大阪狭山市史編さん室『大阪狭山市史 第1巻 本文編 通史』2014年 大阪狭山市役所
- 大阪狭山市教育委員会『おおさかさやまの歴史』2014年 大阪狭山市役所
- 大阪狭山市教育委員会『大阪狭山市の歴史』2015年 大阪狭山市役所

《参考ホームページ》

大阪狭山市役所ホームページ <http://www.city.osakasayama.osaka.jp/>